

中期経営目標(実施期間 H30～R4)

- ①北陸新幹線金沢開業年の入園者数を維持し、更なる増加を図ります。
- ②利用者アンケートによる満足度は、95%以上を維持します。
- ③一般財源投入額ゼロの運営を維持します。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値	実績値(R2)	中間目標値(R2)	最終目標値(R4)
①入園者数	3,089千人	1,022千人	3,000千人	3,100千人
②利用者アンケートによる満足度	100%	99%	95%以上	95%以上
③利用者1人あたりの一般財源投入額	0円	107円	0円	0円

2 令和2年度における主な取組内容

(1)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取組

①施設の利用促進に向けた取組

- ・引き続き、樹木の活力向上、後継木育成、工作物の計画的改修など様々な保全対策を講じ、文化財庭園の保全・継承に取り組みました。
- ・ホームページで開花情報を提供するなど庭園の魅力発信に努めました。

②サービス(満足度)向上に向けた取組

- ・車いすの貸し出しなど、高齢者や体が不自由な方への配慮に努めました。
- ・観光企画課と協力して夜間ライトアップなど行い、昼間とは異なる庭園の魅力を体験いただきました。

③新型コロナウイルス感染症対策

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、各料金所への消毒用アルコールの設置や、注意看板の設置、園内放送、密になりやすい場所の一方通行規制などの対応を行いました。

(2)施設運営の効率化に向けた取組

- ・エネルギー削減の意識を高め、光熱水費等管理コストの縮減に努めました。

(3)その他の取組 (1)、(2)以外の取組があれば記載

- ・岡山後楽園、水戸偕楽園、栗林公園の管理者と意見交換を行い、他庭園の事例も参考にしながら、施設の管理やコロナ対策、サービスの向上に努めました。

3 令和3年度における取組内容の見直し等

- ・特別名勝の景観の保全のため、植物の健全な育成や施設の維持管理に努めます。
- ・新型コロナ感染防止対策として、引き続きサイン等の注意喚起、消毒液の設置、狭い園路での一方通行化等を行いながら、利用者へのサービス維持に努めます。